

授業科目	卒業論文（水貝）					実務家教員担当科目	-						
単位	4	履修	選択	開講年次	4	開講時期	通年						
担当教員	水貝 淳子												
授業概要	専門研究での取り組みを基礎として、各々が設定した研究テーマについて論文の執筆を行う。指導は専門研究の担当教員が行う。なお、卒業論文発表会を実施する。												
授業形態	対面授業				授業 方法								
学生が達成すべき行動目標													
標準的レベル	<ul style="list-style-type: none"> 専門領域の研究プロセスを学び、その成果を卒業論文としてまとめることができる。 専門領域の研究プロセスを学び、各自（各グループ）が設定したテーマに関して研究を深めることができる。 その成果を卒業論文としてまとめ、発表することができる。 												
理想的レベル	専門領域の研究プロセスを学び、これまでの研究成果を踏まえた上で、自らの論文テーマを設定し、適切な研究方法を実践し、独創性のある卒業論文として成果をまとめ、発表することができる。												
評価方法・評価割合													
評価方法			評価割合（数値）			備考							
試験			0										
小テスト			0										
レポート			70%			卒業論文							
発表（口頭、プレゼンテーション）			30%										
レポート外の提出物			0										
その他			0										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング													
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE31703J		
学習課題（予習・復習）									1回の目安時間（時間）				
個人あるいはグループで、設定したテーマに関して研究し、その成果を論文としてまとめる。									4				
授業計画													
第1回	<ul style="list-style-type: none"> 卒業論文の履修者は4年次に履修登録を行う。なお、その際は事前に専門ゼミの担当教員に相談すること。 指導は専門ゼミの担当教員が行う。必要に応じて副指導教員を依頼することができる。 論文執筆の詳細については別途配布する「卒業論文作成の手引き」を参照すること。 卒業論文発表会を実施する（2月中旬を予定）。 <p>※卒業論文の執筆は、個人でもグループでも構わない。</p>												
テキスト	担当教員より紹介する。												
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	担当教員より紹介する。												
課題に対するフィード	担当教員より提示する。												

バックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	<ul style="list-style-type: none">個人あるいはグループが設定したテーマに関連して調べた内容等について、振り返っておく。卒業論文は大学 4 年間の集大成であり、論文を執筆するには研究領域・テーマに関する幅広い専門知識が必要となる。日ごろの授業に加え、自主学習にも積極的に努めること。